

## 笠原義務教育学校における基本方針及び教育目標等についての素案

### 1 義務教育学校設立の理念について

笠原校区がこれまで培ってきた地域一体となった教育を推進すると共に、9年間の切れ目のない教育を通して将来の地域の担い手となる人財の育成を目指す。

### 2 基本方針について

#### (1) 地域との連携を重視した教育活動のさらなる推進

- ①笠原幼保小中一貫教育推進協議会及び NPO 法人「まいて」等地域との連携をより充実させて社会に開かれた教育課程を工夫改善する。
- ②地域愛を育み、地域社会に貢献する実践力を育む。そのために、9年間を貫く独自の領域（生活科、総合的な学習の時間）として「(仮)笠原学」を設定し、基本的な問題解決能力と人間関係を構築する力を育成する。

#### (2) 人との関わりを重視した豊かな心の育成

- ①幼保を含めた異学年交流や地域の方々との多様な関わりをとおして、「人」としての在り方を学び、自他の違いやよさを理解し社会性を育む。

#### (3) 系統的・継続的で一貫した指導の実行

- ①これまでの小・中学校のすべての職員で子どもたちを見守り育てる。
- ②全職員が「目指す9年後の姿」を見据えて系統的・継続的で一貫した指導を行う。
- ③小学校から中学校への接続を緩やかに進める。
- ④「英語教育、読書、道徳、学力向上」の4本柱を一貫教育の柱として笠原の伝統となるよう継続する。

(裏面へ続く)

### 3 教育目標について

(案1) 自ら考え まわりの人と力を合わせて 未来を切り開く人間を育む

※これまでの笠原小・中の目標（知・徳・体）と、岐阜県教育ビジョン及び多治見市教育基本計画を踏まえて、最後の部分に「未来を切り開く人間を育む」を加えた。

「自ら考え」	→ 小学校	かしこく	
	→ 中学校	深く考え探究する	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自立</span>
「まわりの人と力を合わせて」	→ 小学校	やさしく	
	→ 中学校	豊かな心を持ち協力する	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">共生</span>
「未来を切り開く」	→ 小学校	たくましく	
	→ 中学校	心身をたくましく鍛える	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自己実現</span>

(案2) よく考え 仲間と関わりながら たくましく生活できる

(案3) 豊かな心 求める心 たくましい心

### 4 前期課程・後期課程の教育の重点について

<前期課程>

基礎基本を確実に身に付けよりよく生きる力の基礎を養う

<後期課程>

社会の一員として様々な課題に対して他者と関わりながらその解決に向けて粘り強く取り組む力を養う

### 5 目指す子どもの姿について

<前期課程>

- ・自分から進んで仲間と関わり合って学ぶ子
- ・誰とでも仲良く協力する子
- ・目標をもち最後まで頑張る子
- ・ふるさと笠原が大好きな子

<後期課程>

- ・自ら学び 仲間と共に学びを深める子
- ・自分もまわりの人も大切にする子
- ・目標に向かってあきらめずに挑む子
- ・ふるさと笠原を愛し 誇りをもてる子